

【概要】

屋外冷却水設備は、1981年から東海再処理施設の各設備へ冷却水の供給を開始し、2004年に新しい冷却水供給設備（ユーティリティ施設）の稼働に伴い運転を停止しました。

当該設備は、令和元年9月に倒壊した材料試験炉（JMTR）二次冷却システムの冷却塔（大洗研究所）と同様な構造（木造）の設備であり、老朽化し倒壊の恐れがあるため、優先して解体撤去を実施しました。

解体撤去後の跡地については、使用済燃料の搬出時の大型車両の駐車場所等として利用する予定です。

〔作業期間：令和2年1月27日～令和2年3月3日〕



重機を使った解体の様子



解体撤去工事前



解体撤去工事後